

消防機器早わかり講座

結合金具に接続する消防用接続器具

技術基準 [結合金具に接続する消防用接続器具の構造、性能等に係る技術基準](#)（平成5年6月30日消防消第98号、消防予第197号）



管そう及びスムーズノズル

<結合金具に接続する消防用接続器具とは>

結合金具に接続する消防用接続器具（以下「消防用接続器具」という。）は、結合金具（消防用ホース又は消防用吸管に使用する結合金具をいう。以下同じ。）に連結して使用する消防用器具です。

消防用接続器具の種類には、管そう、スムーズノズル、噴霧ノズル、媒介金具及びスタンドパイプがあります。

接続器具

管そう

スムーズノズル

噴霧ノズル

媒介金具

スタンドパイプ

1 一般的な構造の特徴

消防用接続器具の一般的な構造の特徴は、結合金具に接続するための差し口又は受け口を有し、それらの構造は、「消防用ホースに使用する差込式の結合金具」又は「消防用ホース又は消防用吸管に使用するねじ式の結合金具」の技術上の規格に適合する差し口若しくは受け口となっています。

2 各器具の特徴

(1) 管そう

管そうとは、可搬式の放水専用の管そう（泡管そう等を除く。）をいい、受け口、胴部、ノズル結合部等により構成されています。受け口は、差込式又はねじ式の結合金具の受け口となっており、また、ノズル結合部は、JIS B 9913 に定められた雄ねじに適合するものとなっています。受け口とノズル結合部は、下の表の組み合わせとなっています。



写真1 管そう

受け口の呼称	75, 65, 50, 40, 30
ノズル結合部の呼称	75, 65, 50, 40

(2) スムースノズル

スムースノズルとは、棒状放水専用のノズルチップをいい、結合部、放水口等により構成されています。結合部は、JIS B 9913 に定められた雌ねじに適合するものとなっています。結合部と放水口は、下の表の組み合わせとなっています。下記の組み合わせによってできる胴部（水路）は、滑らかに絞り込まれるようになっています。ただし、結合部の呼称が75及び40のものにあつては、放水口の呼称は、



下表の限りではありません。

結合部の呼称	75, 65, 50, 40
放水口部の呼称	13, 15, 17, 19, 20, 23, 26

写真2 スムースノズル

(3) 噴霧ノズル

噴霧ノズルとは、棒状放水及び噴霧放水を兼用できる放水器具をいい、受け口、握り手部、胴部、棒状及び噴霧放水の切替え部、ノズル開閉操作部等により構成され、主に2号消火栓に使用されるものです。

受け口は、差込式もしくはねじ式の結合金具の受け口となっており、下の表のように区分されます。

受け口の呼称	40, 30, 25
--------	------------



写真3 噴霧ノズル

また、放水性能は、次のように定められています。

棒状放水において、放水圧力0.17MPa以上で、毎分130リットル以上の放水量を有し、かつ、ノズル先端の高さ1メートル、仰角5度において射程が7メートル以上であること。

噴霧放水において、消火に有効な放射範囲を有するものであること。

(4) 媒介金具

媒介金具とは、受け口又は差し口を2以上有し、呼称や連結方式（差込式又はねじ式）の異なる結合金具相互を媒介して連結する金具をいい、流入側の受け口又は差し口、胴部及び流出側の受け口又は差し口等で構成されています。

受け口及び差し口は、差込式若しくはねじ式の結合金具であり、右の表に掲げる呼称の組み合わせとなります。



写真4 媒介金具

差込式	75, 65, 50, 40, 30
ねじ式	150, 125, 100, 90, 75, 65, 50, 40, 30
ねじ式（吸管用）	150, 125, 100, 90, 75, 65, 50

(5) スタンドパイプ

スタンドパイプとは、地下式消火栓に接続し、消防用ホース又は消防用吸管へ導水する可搬式の管をいい、流入側の受け口、胴部及び流出側の差し口等により構成されています。流入側の受け口及び流出側の差し口は、下の表に掲げる呼称の組み合わせとなります。

流入側受け口	100, 90, 75, 65, 50, 40
流入側差し口	100, 90, 75, 65, 50, 40



写真5 スタンドパイプ

認証区分 受託評価

根拠条文 消防法第21条の36

制度の概要 検定協会が基準に適合することを検査し、合格の表示を付す。(法的拘束力はなし)

<表示>

○ 型式番号

日本消防検定協会の型式評価において、製品の形状、構造、材質、成分及び性能が基準に適合するものに付けられる番号です。『品評接第〇〇~〇〇号』という形式で表記されます。

○ 型式適合評価合格の表示

日本消防検定協会の型式適合評価に合格した製品には、右図のような型式適合評価合格の表示が刻印により表示されます。



型式適合評価合格の表示(刻印)
(大きさ:L=12mm)